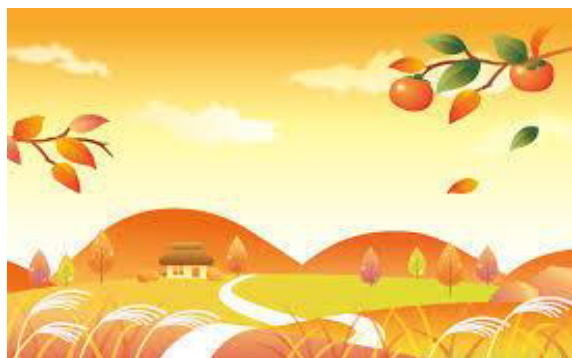




十文字西 公民館だより

■ 令和3年度－7号
令和3年11月1日発行
〒019-0513
十文字町植田字一丁目330
☎ 44-3100 FAX 44-5243



「県の記念日と第99代菅首相に思うこと」

十文字西地区交流センター長（兼）公民館長
近 孝 夫

十文字西地区の皆様お元気ですか？、コロナ警戒レベルが3になりましたが、まだまだ油断はできません。ところで、今回は県の記念日と菅首相に関して皆様と共に考えてみたいと思います。

令和3年8月29日は「県の記念日」でした。明治4（1871）年7月14日（新暦8月29日）に廃藩置県によって、秋田藩から初めて「秋田県」という名称が誕生した日であります。

今年は秋田県誕生から150年。「秋田の歩み」を振り返りつつ、先人から受け継がれてきた「秋田の誇り」について省みたいと思います。この間、悲しむべき2度の世界大戦や、多くの自然災害等が発生しましたが、先人の熱意や努力、創意工夫により、それを乗り越え、豊かで人情味にあふれる「美の国秋田」を創り上げてくださいました。心から敬意を表したいと思います。

しかし、私は秋田県誕生150年の中で最大の出来事は、昨年9月、安部首相の突然の辞任に伴う自民党総裁選挙で「国民のために働く内閣」を掲げ、「最優先課題は新型コロナウイルス対策だ」と表明し、首相に就任した湯沢市秋ノ宮出身の菅義偉前首相ではないかと思えます。

首相就任から1年間という短い期間でしたが、この間、脱炭素社会に向けた取り組みを進めるとともに、デジタル庁の創設や携帯電話料金の引き下げを実現し独自色を発揮しました。

また、基本政策である「地方を大切にしたい、日本の全ての地方を元気にしたい」と語り、地方創生に力を入れる姿勢を強調していました。しかし最優先課題に掲げた新型コロナウイルス対策に苦慮し、地方創生など積み残した課題も多く道半ばで辞任することになり、非常に無念ではないかと思えます。

私は思想信条にとらわれず、同じ秋田県人として、多くの困難に立ち向かわれてきた第99代菅義偉首相の御功績に感謝し、今後の御健勝をお祈りしたいと思います。



～ 偉人の言葉に学ぼう ～

「子曰く、巧言令色、鮮なし仁」

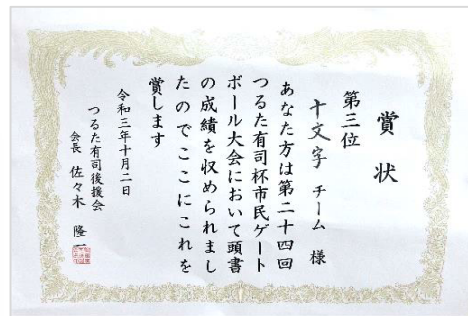


□先のうまい人や、見かけばかりの人に□な人はいないよ。
※□のうまい人や外見ばかりにこだわる人は、だいたい『仁』が欠けている。
『仁』とは、思いやり、いつくしみの心、他人への愛や情けである。
「心にひびく論語」より

地域の話題



十文字ゲートボールクラブ（代表：高橋俊悦さん）の皆さんが、「市民ゲートボール大会」にて第3位の成績を収められました！現在は毎週月・木曜午前中に十文字西スポーツ交流センター（旧西中）グラウンドで活動しています。ただ今メンバー募集中！一緒に楽しんでみませんか？



西地区館では多目的ホールを中心に改修工事が進められています。地域の皆様にはご不便をおかけしますが、年内に完成予定ですのでよろしくお願いいたします。

また、隣接された**交流館**は12/1オープン予定です。西地区館ともどもご愛顧ください！



～ お願い ～

★施設使用の際は、新型コロナウイルス感染症予防への御協力をお願いします。

- 利用者名簿の提出
- 手洗い・手指の消毒
- マスク着用の徹底（咳エチケット）
- 3密（密閉・密集・密着）を避ける



いつの間にか肌寒くなり、木々の紅葉や白鳥の飛来など、季節の移ろいを実感する今日この頃ですが、皆さんはどんな秋を楽しんでいますか？
芸術・スポーツ・読書・食欲...etc.
コロナ感染には引き続き注意しながらどうぞ健やかな毎日をお過ごしください。

